

耳納北麓に 白いじゅつたん

* ソバで耕作放棄地解消

* 新型コロナ これからの注意点

* 障害者への配慮を考える

* 市功労者表彰

山本・草野地区では、耕作放棄地を解消するため、ソバが植えられ、真っ白な花は人々を楽しませます。収穫は年に2回。特に11月ごろの秋ソバは香りも良く、新ソバともいわれています。

新型コロナウイルスの影響で、掲載している内容などが変わる場合があります。市ホームページ、問い合わせ先で確認してください



社団法人
Qnet-21